

る我々にとって、「自分を生き抜く」とはいかなるものなのであろうか。その鍵のひとつにこんな言葉がある。「人生 意気に感ず、功名 誰か 復論ぜん」（人間の行動基準は心のふれあいや感動にあり、功利主義的な損得は問題ではない）

私は唐代の武将のこの詩句を見た時、現代に生きる人物としてプロ野球の長嶋茂雄氏を思い浮かべた。我慢の時代というのは、どうしても目先の利益に走り人間関係がギスギスしてくる。だからこそ、あっけらかんと「損得なんて関係ないよ、／＼」といったのけられる彼のキャラクター、出処進退の爽やかさは、我々のお手本になりうるように思われる。（当然、努力が裏打ちする真の実力が伴ってこそ言える台詞ではあるのだが・・・）

また、自分に厳しく他人に優しい。そんな当たり前のようで、その実とても難しい事をさらりとやってのける生き方。肌と肌が触れ合うように緊密な人間関係のなかで、我を張り自己主張だけをするのではなく、周囲との協調の中で静かに実力を発揮する生き方。そんな生き方こそが、逆にこの難しい時代に「自分を生き抜く」秘訣なのではないだろうか。

最後に、盲目のテノール歌手・荒垣勉さんの言葉を紹介して、拙文のまとめとしたいと思います。

「幸せも不幸せも自分の心が決めるものです。誰に責任転嫁しても幸せにはなれません。」

第1回理事会

開催日時	平成14年8月6日（火） 11:30～12:30
開催場所	三条ロイヤルホテル
出席者	梨木 五十嵐(茂) 山本 落合 石川(勝) 佐藤(弘) 木宮 佐藤(義) 山中 外山 早川 石川(友) 西山 佐藤(啓) 出席者14/14（内委任状3）
協議事項	1. 指名委員会報告 承認 次年度会長エレクト 斎藤 正会員 次年度副幹事 小林 満会員 2. HP上での委員会取り扱いの件 保留 3. 現況報告書内容報告 承認 4. ガバナー歓迎会企画案の件 承認 5. 休会届けの件（吉川会員） 承認 6. 退会届けの件 保留 7. 事務局エアコン設置の件 承認

8月20日例会： 時間延長12:30～14:30 於三条ロイヤルホテル
杉山AG公式訪問「クラブ協議会」

8月27日例会： 卓話「在宅介護について」（有）きゃすと代表取締役 伊藤 清様

9月3日例会： 「新世代の為の月間」卓話 三条市教育委員会 学校教育課長 樋浦 貞吉様

9月11日例会： （水）例会日変更 ガバナー公式訪問 於銭心亭 おゝ乃
14:30～15:30例会・16:00～18:00歓迎会

9月17日例会： IM報告会

9月24日例会： 卓話「簡単な韓国語講座」林慈瑛（斎藤慈瑛）様

10月1日例会： ライラ研修報告会

Sow the Seeds of Love



会長／梨木 建夫
幹事／五十嵐 茂
SAA／佐藤 弘志

三条北ロータリークラブ週報

慈愛の種を 播きましょう

例会日
2002. 8. 6
累計 No 765
当年 No 6

国際ロータリー会長 ビチャイ・ラタクル 第2560地区ガバナー 佐野 孝
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560sano/>

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行事： 新入会員入会式

「会員増強及び拡大月間」梨木会長、山本クラブ奉仕（A）委員長、米山会員増強委員長

出席： 本日の出席 58名中 41名

先々週の出席率 57名中 50名 87.72%（前年同期86.44%）

【7月の出席状況：会員数57名 例会数5回 平均出席率85.96%（前年同月83.73%）】

先週のメイクアップ： 7月30日 田上RCへ 青木省一さん

8月1日 加茂RCへ 高橋彰雄さん

1日 会員増強委員会出席（敬称略） 梨木建夫、五十嵐茂
山本 賢、米山忠俊、中條耕二、淵岡 茂

1日 文化（韓国）RCへ（敬称略） 大野新吉、今井克義
樋口金占、佐藤義英、小林 満、丸山 勝、白倉昌夫
落合益夫、山口龍二、駒形 実、坂本勝司

ビジター： なし

会長挨拶： 梨木 建夫



三条夏祭りも無事終わりましたが、1日目の民謡流し行事部では天候の関係で1日中会議、会議で振り回されました。午前中は曇りでしたが午前11時から商工会議所で実行委員会の執行部は天気予報とニラメッコ。その後3時30分から会議を再開するからと間合いをのいての会議。その頃は雨がやみ少降雨状態で民謡流し祭りは「GO!!」サインを出しやることに決定。しかし4時過ぎから豪雨となり、6時過ぎまで止まずハラハラのし通しでしたが7時過ぎには小雨状態で間髪髪セーフ無事スタートしました。しかしその内も雨がいつ落ちてきてもおかしくない状態でハラハラ、ドキドキの1日でした。一時は中止ということも視野に入れて覚

悟はしておったのですが決断を変えず、そのまま実行に移した英断は我ながら素晴らしいと後で自画自賛をいたしました。責任問題までにもなりそうな事でしたので無事終了しホット胸をなでおろしている所です。裏方の苦労とは何でもそうですが大変です。

さて、昨日から住民基本台帳ネットワークがスタートしましたが人権保護とプライバシーの流失問題などで大揺れに揺れているようですが、政府は行政の効率と住民の利便性の向上を強調していますが、個人情報の流失不安などでよほど行政サイドが管理をシッカリやらぬと1億3千万人、総丸裸になってしまいそう・・・？！

ちなみに国民1人1人に11ケタの番号をつけましたが、私は自分の番号をまだわかりません。皆さんどうですか？

幹事報告： 五十嵐幹事

- ・佐野ガバナーより R I 第2560地区2004～2005年度ガバナーノミニー候補者の公表
候補者名 横山芳郎（新潟RC）72歳 フリーランス内科医
- ・次週13日はお盆のため休会
20日は杉山AGクラブ協議会です。12：30点鐘 終了14：30
出欠表を回しますのご記入ください
- ・事務局は13日から18日までお休みさせていただきます。

ニコニコボックス：	6日現在累計	136,000円
-----------	--------	----------

- 梨木建夫君 関本さん、今村さん、ご入会を心よりかんげい致します。
- 五十嵐茂君 ”
- 佐藤弘志君 ”
- 高橋彰雄君 欠席ばかりですみません。先月7番目の孫（女兒）が誕生致しました。
- 小林満君 先搬のゴルフ同好会でのソウル文化ロータリー訪問では大変お世話になりました。お陰様でした。
- 小林繁男君 関本さんの入会を歓近致します。
- 佐藤文夫君 関本さんの入会を歓近致します。
- 樋口金占君 ノーコメント。
- 小林幹扶君 BOXに協力。
- 大橋政雄君 ボックスに協力。
- 落合益夫君 BOX協力。
- 佐藤義英君 ソウル文化ロータリークラブでのメーキャップではすばらしい大歓迎をうけてまいりました。追伸、ソウルのコンペでは優勝しました。国内外とわず、やっぱり実力です!!

ロータリー財団ボックス：

の会員2名の退会者がありました

○、第五分区 長岡西ロータリークラブ
過去10年で病気、会社倒産、転勤等で4から5名の退会者が出た、長岡では3ロータリークラブでメンバーの取り合いがある、増強は青年会議所からの入会、各会員の友人関係から地道に増強してきた

○、第六分区 雪国魚沼ロータリークラブ
今年10周年に増員ということでクラブは青年会議所OBが多いので青年会議所卒業者をターゲットにしている、オリエンテーション行っている

○、第七分区 高田ロータリークラブ
会員最高齢91歳で70から80名確保してきた、親子会員も3組いられる5年ぐらいダブって子息会員が残っていく、委員会は長は若い人に、副は年配者に組み込む配慮をしている、又同業者は同じ委員会に組まないようにも配慮している、大量にいれて大量に退会ないようにも配慮している。

第4部は分區別にディスカッションを行い、その報告が各分区AGより発表がありました今回のセミナーは会員増強決起大会のプログラム内容で、刺激され勉強になったことを報告して終わります。

山本クラブ奉仕（A）委員長

クラブ奉仕委員長の山本でございます。今日は私がロータリーに入会した当時のことをお話ししたいと思います。

当時の私はコンクリートの建物の中にばかりいて、日常に忙殺され非常に視野が狭かったと思います。そんなとき病院に梨本氏と中条氏がおたずね下さり、当クラブへご勧誘いただきました。（お二人には心から感謝致しております）

ロータリアンとしては父に次いで2代目という事になりますが、その間には長いブランクがありました。ご訪問頂いたときは、「自分もこれで社会に認知されたのだなぁ」と考えたことを覚えております。

現在は日々自分の狭い視野の中からではありますが、当時の自分と同じ様な医師連中に対してロータリー活動を実際に知っていただく様、出来る限りのきっかけ(卓話講師など)をとらえて啓蒙し、入会をはかっており、この活動はさらに続けていきたいと考えています。そして、こうした地道な種をまく作業が、いつか収穫へつながると考えています。

（普段の仕事上では互いにライバルの関係や好悪の念などもあろうかと思いますが、是非会員増のため一緒になっていきましょう）

また、そのためには、皆さんの事業所の人材誘致と同じで「このクラブ（会社）に入ってみたい／」と自ら思わせるように、たゆまずに組織の質を高める努力を継続していくことも大切であろうと考えます。

会員の声： 山本 賢

或る雑誌に載っていた文章によると、20世紀は「陽性の創業」の時代で、良くも悪くも単純な躍動感にあふれていたという。これに対し21世紀は、「陰性の守成」の時代なのだという。これは種々の要因が複雑に絡み合う、「シンDOI・我慢」の時代ということなのだろう。こんな時代に生き